

ひめだ高宏ニュース

日本共産党 和歌山市公議団

No.1105

16.6.7

6月定例会市議会は14日から

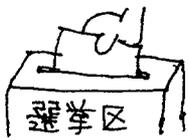
6月7日(火)梅雨入りを納得させる雨。市議会運営委員会が開かれ、6月定例会市議会の日程案が2面のとり決められました。22日は参院選が始まります。どちりも、かり強張りしたいと思います。

参院選は22日 7月10日投票

政府は、第24回参院選の日程を「22日公示・7月10日投票」にするに決まりました。

参議院選挙は2回投票します

1回め 選挙区選挙
候補者名を書きます



2回め 比例代表選挙
政党名を書きます

★比例名簿にのっている候補者名を書いても可也です。



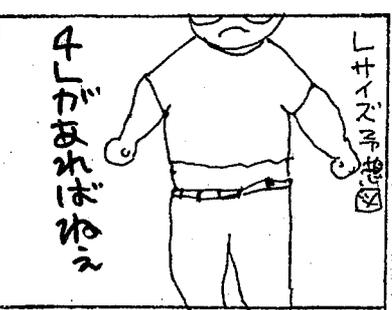
7月9日まで期日前投票ができます。

★投票日の翌日までに18歳人は投票権があります。住民票のある住所に通知が届きます。

フツのフツ



＜888＞



ゆら候補自選・比例で躍進を

今週のフツのフツ (51)

新鮮、市民連合の訴え

5日の演説会で、ゆら登壇一候補は、戦争法は国民を守る法律ではないと断言。弁護士として30年、数千人の相談を受け、多重債務や貧困、過労死問題に取り組み、就業時間規制や労基法の改正を国会で取り組みたいと熱く訴えました。

ための野党共闘をめぐる国民の声に答えた日本共産党の提案が現実政治に影響を及ぼすことになり、来週のことになるといふ自信を持って進めようと呼びかけました。

市田忠義党副委員長・参院議員は、全国32の1人区で野党共闘実現に努力してきた共産党が比例で850万票以上、9議席以上を獲得することが国民への責任だと述べ、戦争法やアベノミクスの問題点を詳細に批判。税の集め方、使い方を

6月5日(日)市民会館で開いた日本共産党演説会は、今までは一味違ふ今回の参院選を象徴するようになった。それは、野党統一候補として、ゆら登壇一候補とされた市民連合の代表の豊田弁護士のママの会の若いお母さんが、それぞれ自分の立場から選挙に行かない。戦争法やアベノミクスの問題点を国民に訴えかけ、ゆらさんを国会に送り出すと呼びかけた



ひめだ高宏

耐震改修促進強化月間について

市・建築指導課より5月を耐震改修促進強化月間として、積極的な広報を行った結果、診断と設計が大幅に増えたとの報告が。その件数は、診断126件(63件)、補強設計27件(13件)、建替設計27件(15件)、カッコ内は前年度同月件数。今年度の補助内容は下表のとおりです。

種別	無料	年250円
住宅耐震診断	無料	2戸
非住宅住宅耐震診断	費用の $\frac{2}{3}$ (最大8万9千円)	"
耐震改修設計	" (最大13万2千円)	62戸
耐震改修工事	" $\frac{2}{3} + \alpha$ (最大10万1千円)	"
トリオム工事	" $\frac{1}{2}$ (最大2万5千円)	62戸
建替設計	" $\frac{2}{3}$ (最大3万2千円)	35戸
建替工事	" $\frac{2}{3} + \alpha$ (最大10万1千円)	35戸
耐震ベッド・シールド	" $\frac{2}{3}$ (最大2万6千円)	4戸+3戸

日本共産党市議団 全員が一般質問

6月定例会議でも日本共産党市議団は、5人全員が一般質問をします。本会議の様子は本会議場やローリーのテレビでの傍聴のほか、インターネット中継(和歌山県議会ホームページ)も行っています。ぜひ、ご覧ください。

日本共産党

高校生対象にシール投票。紀の川市で、下校中の高校生にコブラックバイトなどについてシール投票を実施。驚いたのはほとんどの高校生がブラックバイトに反対して、自分たちが体験した理不

尽な働かせられ方を訴えるのです。十数日間連続勤務を強いられた。仕事の内容がすごくキツイのに時給が低すぎる。全国チェーンの飲食店はみんなブラックなど。話は止まりません。和歌山県の最低賃金を300円と即答できるものにも驚きました。日本共産党の「今すぐ時給1000円に、1500円を目指す」という提案

を紹介すると「めっちゃええやん!」と表情が輝きます。働くことへの失望を抱かせるようなブラックバイトをなくすためにも、参議院選挙で日本共産党の議席を伸ばさなければいけません。



坂口 美子 (参院上比例区)

6月定例会議日程案

月日(曜)	会	議
6.14(火)	本会議	議案説明
16(木)	"	一般質問
17(金)	"	"
20(月)	"	"
21(火)	"	"
22(水)	"	一般質問、質疑、委員会付託
23(木)	常任委員会	"
24(金)	"	"
27(月)	"	"
28(火)	特別委員会	"

私、ひめだは総務委員、参事、地産地消特別委員です



大門みまこ参院議員のメッセージ

私は約3か月の入院・療養生活を終え、4月半ばより元気に活動に復帰しました。胆管がんでしたが、運よく初期の段階で見つかり、他に転移もなく、手術も成功しました。

国会に来て15年4か月、経済論戦では負けたことがありません。小泉・竹中路线の欺瞞を暴露し、アバノミクスも当初から国の経済政策だと指摘。非正規雇用問題をいち早く取り上げ、現場の労働者と一緒にたたかい続けてきました。

参議院選挙は目前です。政治を変えたい大々やん。選挙区で統一候補・ゆらぎの信を押し上げ、比例代表で9議席実現へ。坂口さんと共に全力をあげます。